



週報

Rotary
東京本郷ロータリークラブ 

2021-2022 年度 国際ロータリーテーマ 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「安心・革新・前進」(3つのしん)

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-9-6-905 電話:03-3238-5350 FAX:03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会:毎週水曜日12時30分 例会場:ホテルメトロポリタンエドモント 電話:03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

会長:熊井 寛 副会長:井田吉則 会長エレクト:廣瀬英昭 幹事:星野大記 会報委員長:中西文太

第1402回例会

2021年12月22日発行(No.1347)

本日の例会(12月22日)

クリスマス例会

受付:17:30～ 点鐘:18:00
於:ホテルメトロポリタンエドモント
2F 悠久の間

次回の卓話(1月12日)

新年初例会

「いざ江戸へ」

柳家 小満ん師匠
紹介者 渡辺新吉会員

12月15日 第1401回例会報告

卓話

「地域社会の課題解決を軸にした
弊社活動について」

東京商工会議所文京支部青年部幹事長
ゼンドラ株式会社 代表取締役

関 誠 様

紹介者 渡辺新吉会員

「内容を録音したデータが事務局にあります」

会長報告

1. 新型コロナウイルスの影響により中断しておりましたが、2022年夏に出発する青少年交換プログラムを再開しましたと地区より募集要項が届きました。募集締め切りは2022年1月14日(金)となります。
2. 来週は今年最後の例会となります。コロナ禍のため制約もごさいますが、親睦活動委員会による楽しいイベントがごさいますので、楽しいひと時を過ごしましょう。

幹事報告

1. 1月例会のコロナ対応「特別措置出席規定免除」を配布いたしました。必要な方はご提出下さい。
2. 2020-2021年度 活動報告書が出来上がりました。
3. 会長からもお話がありました通り、来週22日が年内最後の例会です。新年初例会は2022年1月12日となります。例会後には、恒例の「集合写真撮影」がありますので、ご留意下さい。事務局の年末年始休暇は、12月28日(火)～1月4日(火)です。



卓話をされる関 誠様

出席

会員数：50名 出席数：26名 欠席数：8名
出席免除者数：4名 特別措置出席免除者数：12名
出席率：76.47%
12月1日修正後出席率：79.49%
クラブゲスト：関 誠様（卓話講師）
城戸口隆俊様（渡辺会員ゲスト）

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

*本郷 滋会員

商工会議所文京支部の城戸口さん、御苦勞様です。
ゴルフだけでなく、仕事もしていて良かったです。

*米倉伸三会員

中学同級生の妻も後期
高齢者となりました。
とりあえず健康に感謝
です。



*清水卓治会員

皆さん、ありがとうございます。

ニコニコBOX	11,000円
累計	393,970円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY



クリスマス例会のイベント説明をされる田上睦深会員
久しぶりのクリスマス夜間例会 楽しみです！

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

コロナに負けない：

立ち上がる世界各地のクラブ

ロータリーWeb (<https://www.rotary.org/ja>)
ニュース&特集記事より抜粋

1年半前から続いている新型コロナウイルスの世界的脅威に伴い、ロータリーもしばらくの間、活動の休止を余儀なくされました。2020年3月には、『Rotary』誌も5月号の印刷をいったん中止し、

2019-20年度RI会長マーク・マローニー氏の新しいメッセージを挿入することになりました。

「3月初旬には、世界各地で新型コロナウイルスのニュースが日に日に大きく取り上げられるようになりました」とマローニー氏。「ロータリーはすべての地区とクラブに対し、追って通知があるまでは対面式の会合を中止し、オンライン形式に変更するよう要請を出しました」。その後、ロータリーの活動を再開させたマローニー氏は、「世界が急激な変化を遂げる中で、ロータリーもまた大きく変わらなければなりません。私たちの順応性と強さなら、この局面を乗り越えることができるはずですよ」とメッセージに綴りました。

世界各地のロータリアンがマローニー氏のこの呼びかけに応え、行動を開始しました。中には、メッセージが発信される前から活動を考えていたロータリアンもいました。5月号が会員の手元に届く頃には、多くのクラブがすでにオンラインで例会を行い、世界各地の会員は医療従事者や困窮する地域社会やコロナ禍の影響を最も受けている人びとに対して、地元での支援活動に乗り出していました。

2020年6月には、新型コロナウイルス関連のプロジェクトをまとめた記事を初めて発行。また7月には、『Rotary』誌に寄せた初のメッセージで、2020-21年度RI会長ホルガー・クナーク氏は「大きな挑戦はすべて再生と成長のチャンスである」と述べています。同号では、ロータリーと、世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体がそれぞれの経験を生かしてコロナ禍にどう対応してきたのか、その取り組みが特集されています。また8月号には、自身への健康リスクをも顧みず、支援や癒しを与えるために世界の最前線で積極的に活動する10人(ロータリアン9人、ローターアクター1人)のストーリーが紹介されました。この1年間、みんなが力を合わせてあらゆる困難を乗り越えてきた結果、私たちが成長し、新たな課題への挑戦や、新しいスキルの習得につながっています。ロータリーも変化を遂げた今、さらに多くの変化を経験していくことになるでしょう。シェカール・メータRI会長は、2カ月前に発信した自身の最初のメッセージで、会員に向けて次のように述べています。「ロータリアンにとって、克服できない難題というものはありません」

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース
【★ハイライト よねやま261号★】

2021年12月14日発行

【今月のトピックス】

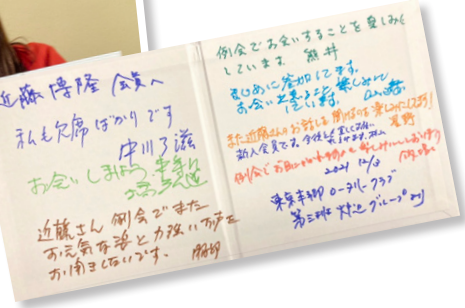
- ・【訃報】理事長 齋藤直美氏 逝去
- ・2022年の年賀状を学友がデザイン
- ・寄付金速報 送金はお早めにー
- ・韓国米山学友会が2年目のZoom総会
- ・第2820地区による世界的プロジェクト

▼全文は、こちらよりご覧ください。

<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight261.pdf>

「炉辺第3班」

日時：2021年12月3日金曜日 18:00～
場所：ホテルメトロポリタンエドモント
地下1階平川にて
参加者：熊井・星野・服部・中川・埜・山崎・杉山・飯塚
計8名（敬称略 順不同）



【緊急事態宣言中の例会への対応について】

- WEB会議は始めてしまえば、移動も不要だし楽であるが、ロータリーは集まることが原則だから、そもそもWEBでは意味がない

- 可能な限りは、リアルでやって欲しい
- テクノロジーだけをメインにしないようにして欲しい
- WEBシステムを使用すれば、移動をしなくても良いという利点もあるが、ロータリークラブは集まることが原則であるから、可能な限りリアルで開催して欲しい。等々の活発な意見交換がおこなわれました
- 緊急事態宣言が発出された場合に、通常の例会ができなかったとしても、少人数で参集する方法もあるのではないか
- コミュニケーションの基本は、クラブとして保証をするべき
- ロータリークラブは、リアルな接触交流が原点である
- クラブ協議会のような会議的な場合は、ウェブでも良いが、例会は別に考えるべき
- オンラインと例会参加者に会費が同じはいいか、という意見があるが、同じで良いと思う

- 炉辺の意味もレクチャーを頂きました。
- 近藤会員からご許可を頂いて、参加者の寄せ書きと当日のお写真をお送り致しました。（炉辺開催のお知らせをお電話をしましたら、とてもお元気なお声でお話を伺うことができました）

【あとがき】

久しぶりの炉辺は、会長幹事もご同席頂きまして、皆様と一緒に素晴らしいお時間となりました。コロナ禍という誰も想像していなかった現実への想い。ロータリーへの想い。ご家族やお仕事への想い。溢れる想いを共有し、その中で大変有意義な意見交換の機会を得て、改めて炉辺の素晴らしさを再認識しております。

当日ご参加下さった皆様、ありがとうございました。
炉辺第3班 リーダー 飯塚貞子

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「第4班炉辺集会のご報告」

令和3年12月1日にホテルメトロポリタンエドモント「はなぶさ」に於いて第4班炉辺集会を開催いたしました。

加藤会員は残念ながら欠席でしたが、星野幹事にも出席いただき12名の参加となりました。加藤会員にお電話で再度お声掛けした際には、とても元気な様子でしたが出席が困難であることを伺いました。

炉辺の案内があった直後の例会時に受付で古関さんから、「澤部さん、炉辺集会同じ組だからよろしくね!」とお声掛けいただき、古関さんがリーダーで私がサブリーダーで開催企画していこうという流れを確認することが出来ました。古関さんに日程のアドバイス等を頂戴して、メールと電話による呼びかけをさせていただきました。多くの会員に参加いただく事になり、古関リーダーに感謝です。

第4班には幸いメンバーに松田会員の名前があり、これは幸いと相談に乗っていただき普段より豪華な食事でのセッティングしていただきました。松田さんに感謝です。

今回のテーマである「今後の緊急事態宣言発令時のオンライン例会の運営について」について、星野

幹事が率先してお話しされ意見を聞いていただきました。久しぶりに開催された炉辺集会参加者の笑顔の中に参加率（リアルにしてもハイブリットにしても）アップの答えがあるのではないかと、という会員の声がとても印象に残りました。

出席いただいた皆様に感謝です。

とても楽しい第4班炉辺集会でした。

【参会者】

星野幹事・古関会員（リーダー）・河合会員・井田会員・木村会員・松岡会員・松下会員・市河会員・斎藤会員・松田会員・中林会員・澤部（サブリーダー）

計12名

